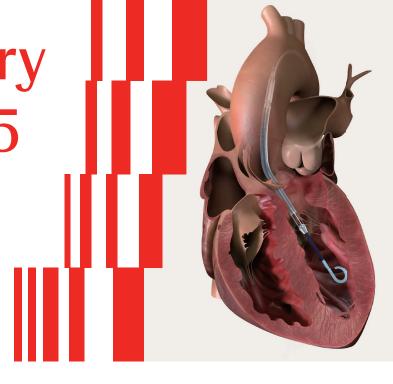
Heart Recovery Institute 2025



2025年4月19日(土) 8:30 am - 3:30 pm



_♥ Zoom によるオンライン開催



PROGRAM OVERVIEW

2017年10月に国内でImpellaの臨床使用が開始されて以降、新しいエビデンスやそれに よるガイドラインのアップデートやコンセンサスが発表され、また2024年4月に発表され た DanGer Shock 試験を契機に Impella を用いた治療について様々な議論が交わされて きました。

本エデュケーションコースでは、AMI ショックに続発する心原性ショックに対する治療を はじめ、Impella を組み合わせることによって可能になる心不全治療(IHF Therapy)や、 心不全治療の今後の展望など、多岐に渡る心不全のフェーズに焦点を当て、更にご施 設での取り組みの共有などプラクティカルな内容も交えながら、明日の臨床にお役立て いただくことを目的に開催させていただきます。

皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

REGISTER NOW

視聴登録用二次元コード



AM

8:40 - 11:50 Post-DanGer Shock 時代の AMI-CS 治療

- DanGer Shock の知見をいかに本邦の AMI-CS 患者に活かすか?

Impella を組み合わせることによって可能になる心不全治療

- Interventional Heart Failure Therapy

PM 12:00

- 3:30

ランチシンポジウム「Current & Future Therapy and Devices for Heart Failure」

ブレイクアウトセッション(6グループに分かれてのケースディスカッション)

STEMI-DTU 前夜 - STEMI 後の心不全進展を予防せよ!

*詳細は次ページをご覧ください。

認番号:22800BZI00032000 売名:IMPELLA 5.5 補助循環用ポンプカテーテル 曖寒号:30300BZI00040000





PROGRAM AGENDA





Zoom によるオンライン開催

*敬称略

8:30 am Opening Remarks

澤 芳樹 (大阪けいさつ病院/大阪大学)

8:40 am - 10:20 am

セッション 1 Post-DanGer Shock 時代の AMI-CS 治療

- DanGer Shockの知見をいかに本邦のAMI-CS患者に活かすか?

座長: 辻田 賢一(熊本大学) / 中澤 学(近畿大学)

コメンテーター: 伊澤 毅 (仙台厚生病院) / 坂倉 建一 (自治医科大学附属さいたま医療センター) / 道明 武範(小倉記念病院) / 中田 淳 (日本医科大学)

DanGer Shock で何が明らかになったのか?

村松 崇 (藤田医科大学)

SCAIBからCに移行する患者を如何に同定し早期介入するか?

徳山 榮男 (かわぐち心臓呼吸器病院)

SCAIBからCに移行する患者を如何に同定し早期介入するか?

小坂田 皓平 (倉敷中央病院)

SCAID-E の重症患者の予後を如何に改善するか? 如何に患者選択や患者管理を標準化するか? 中村 牧子 (富山大学) ディスカッション

10:30 am - 11:50 am セッション 2 Impella を組み合わせることによって可能になる心不全治療

- Interventional Heart Failure Therapy

座長:坂口元一(近畿大学)/新家俊郎(昭和大学)

コメンテーター: 久保 俊介 (倉敷中央病院) / 八戸 大輔 (札幌心臓血管クリニック) / 平井 大士(岐阜ハートセンター)

MCS を組み合わせることによって可能になる新しい治療ストラテジー

絹川 弘一郎 (富山大学)

心不全合併重症冠動脈疾患に対する血行再建

上野 雅史 (近畿大学)

心不全合併ハイリスク僧帽弁閉鎖不全症に対する介入

本田 賢太朗 (和歌山県立医科大学)

新しい領域のプロバイダーを如何に育成するか - IHF Therapy & Critical Care Cardiology

朔 啓太 (国立循環器病研究センター研究所)

12:00 pm

セッション 3 ランチシンポジウム Current & Future Therapy and Devices for Heart Failure

- **12:30 pm** 座長: 絹川 弘一郎 (富山大学) / 森野 禎浩 (岩手医科大学)

Chuck Simonton, MD (J&J MedTech Heart Recovery)

12:45 pm - 2:35 pm

セッション 4 ブレイクアウトセッション (6グループに分かれてのケースディスカッション)

1. 施設でのアウトカム最適化の取り組み

2. Impella 補助中の患者管理

3. チャレンジングケース

2:45 pm - 3:30 pm

セッション 5 STEMI-DTU 前夜 - STEMI 後の心不全進展を予防せよ!

座長:天野 哲也(愛知医科大学)/上妻謙(帝京大学)

コメンテーター:佐藤 直樹(かわぐち心臓呼吸器病院)/田邉 健吾 (三井記念病院)/戸田宏一 (獨協医科大学埼玉医療センター)/森野 禎浩(岩手医科大学)

STEMI 後の心不全を予防する取り組み

朔 啓太 (国立循環器病研究センター研究所)

ディスカッション

- STEMI-DTU が与えるインパクトと今後の STEMI 治療の最適化に向けて

3:30 pm Closing Remarks

販売名:IMPELLA 補助循環用ポンプカテーテル 承認番号: 22800BZ100032000 販売名:IMPELLA 5.5 補助循環用ポンプカテーテル 承認番号: 3300BZ10004000



